

マイクロプラスチック分析における 時間短縮とコスト削減

Agilent 8700 LDIR ケミカルイメージングシステム
および Clarity ソフトウェア

自動化された Agilent 8700 Laser Direct Infrared (LDIR) システムでは、高品質のイメージとスペクトルデータがわずか数分で得られます。時間短縮は、コストの削減にもつながります。



Agilent 8700 LDIR ケミカルイメージングシステム

コスト削減額を計算

マイクロプラスチックのデータ管理を自動化することは、ラボのビジネスにどのような意味をもたらすのでしょうか。どのくらいコストを削減できるのか、青色のボックスに値を入れてご確認ください。

通貨を選択		結果	Agilent 8700 LDIR	その他のマイクロプラスチック分析システム
1日あたりのサンプル数	4	1年あたりの分析時間 (時間)	832	2,080
1時間あたりの分析コスト	\$40	1年あたりの分析コスト	\$33,280	\$83,200

計算ツールの数値は、1年あたり260営業日の前提に基づく。

サンプルあたりの推定コスト削減額：**\$72**
1年あたりの推定コスト削減額：**\$49,920**

LDIRによる最終的なメリット

サンプルあたりの分析時間



15分
対 2時間

機器での作業時間



完全自動化
(無人操作を実現)

分析コスト削減



60%

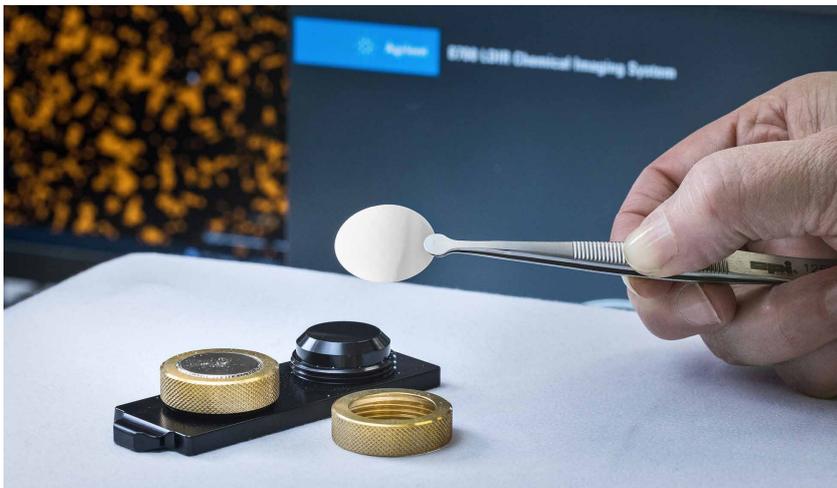
機器を扱う時間を短縮し結果を解析する時間が増加

Agilent 8700 LDIR は高度に自動化されたマイクロプラスチック分析ソリューションです。実際、サンプルを挿入し、メソッドを設定し、分析を開始するまで、15分を要しません。スキャンが完了するまで無人操作で作業が実行され、途中で介入する必要はありません。

さらに、システムのダブルフィルタホルダにより、連続して2つのサンプルを自動でテストでき、より時間を短縮できます。また、8700 LDIR に Agilent Clarity ソフトウェアを組み合わせると、マイクロプラスチックの検出と同定のための高速自動ワークフローを実現できます。

マイクロプラスチック分析に対するその他のメリット

オンフィルタ分析により、サンプル前処理ワークフローが最大2日間短縮されます。現在、Agilent 8700 LDIR 向けに、アルミニウムコーティングされたポリエステルフィルタが提供されています。環境サンプルに最適なこれらのフィルタにより、金コーティングフィルタと比較し、コストを大幅に削減できます。



Agilent 8700 LDIR システムでは2つのサンプルを配置でき、手作業時間を増やすことなくスループットを向上できます。

マイクロプラスチック分析の高速化と簡略化について
詳しくはこちら：www.agilent.com/chem/8700-ldir

幅広いサンプルマトリックスに対し、
正確なマイクロプラスチックの知見を
タイムリーに提供することで、ラボの
評判に貢献します



生物



食品



飲料水

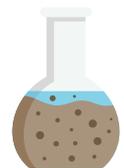
(ボトル飲料水または水道水)



きれいな
堆積物 (砂)



汚れた
堆積物 (土壌)



汚水
(河川水)

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE-004282

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2025

Printed in Japan, February 10, 2025

5994-7095JAJP